

令和2年に特に注意を要する病害虫

秋まき小麦の赤さび病



「きたほなみ」での多発生が目立つ
高温多照の気象条件で特に注意
止葉抽出始頃から薬剤散布！

野菜類のネギアザミウマ



高温年に早発・多発
薬剤散布開始が遅れないように注意！
ねぎ、たまねぎ以外の野菜でも要注意！

りんごの黒星病



令和元年度の多発で、**伝染源が多い**
薬剤耐性菌や**感受性低下菌**が発生
薬剤散布の遅れに注意

注意を要する病害虫の詳細は、北海道病害
虫防除所のホームページでご確認ください

秋まき小麦の土壤病害



縞萎縮病

立枯病

近年、被害が顕在化！
薬剤散布では防げない
連作や短期輪作の解消を！

りんごの腐らん病



近年、多発傾向で**伝染源が多い**
伝染源の物理的な除去と病気ににかか
りづらい樹を作る



連絡先 Contact

中央農業試験場
病虫部 予察診断グループ
0123-89-2001
central-agri@hro.or.jp

令和元年度に新たに発生した病害虫

令和元年度には新たに発生を認めた病害虫として8病害と9害虫が報告されました。ここではその一部を紹介します。

小麦のミドリハダニ



病気による斑紋と異なるので注意
発生はほ場の周縁部

りんごのリンゴコスカシバ



幼虫が樹体を食害
被害部からは樹液が漏出

りんごのブドウワタカイガラムシ



枝や葉、葉柄に高密度で寄生
広食性でカーランツへの寄生も確認

ゆきなのリゾクトニア病



冬期栽培ハウスで発生
葉身の褐変腐敗や株元が腐敗

ぶどうのブドウサビダニ



新梢の生育が遅延
若葉は下向きに巻き、葉脈に沿って褐変
ウイルス病と異なるので注意

他の新発生病害虫も含めた詳細な情報は、北海道病害虫防除所のホームページでご確認ください



連絡先 Contact

中央農業試験場
病虫部 予察診断グループ
0123-89-2001
central-agri@hro.or.jp